

4 発表&共有

各グループで出されたアイデアや「グループのイチオシ提案ベスト3」を発表しました。

各グループのイチオシ提案ベスト3

月
グループ

- ★多世代が集える場所
- ★園庭ごとにテーマを
- ★大きな木を残す



小さな園庭がいくつかあるので、バスケットゴールがあるなど、それぞれの庭にテーマをつけて特徴を出せると良い。今ある大きな木も残せるものは残して、クリスマスツリーとかにできるといい！



火
グループ

- ★足湯&ビアガーデン
- ★緑：木に親しむ
- ★交流：混ぜ込め



保育園2階の木製デッキ&プールを活かし、足湯やビアガーデンに利用するなど、みんなが楽しめる場所になるといいなあ。退職世代の見守り隊やものづくり隊など、多世代が混ざり合うといい！

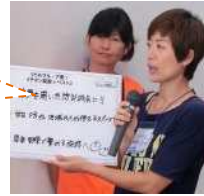


水
グループ

- ★井戸を用いた防災拠点に!!
- ★休日・夕方 etc 地域の人が使えるスペースを
- ★果実・野菜で繋がる施設へ

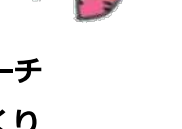


井戸を掘って防災拠点・お迎え場所に！施設全部でなくて良いので、休日や夕方など地域の人マルシェにも使えるような工夫もあるといい。果実とか野菜づくりでみんなが繋がれたら！



木
グループ

- ★クスノキを生かした憩いの場
- ★南側からのウェルカムアプローチ
- ★2階の眺めを生かした空間づくり



大きなクスノキの下が憩いの場になれば。南側からも気軽に入れるような雰囲気ができるといいね。また、2階からの眺望が良いので草屋根の上も活用も。働く人達がリフレッシュできる空間もあるといい！



金
グループ

- ★畑・果樹→みんなで作って食べたい!!
- ★木登り、木かげ 座って憩える園庭
- ★みんなで混ぜる

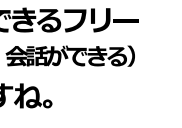


畑や実のなる木を植えて、みんなで収穫し、調理して食べたい。木登りができたり、ベンチに座ったり憩えるような園庭になるといい。各施設のみんなが日常的に交流できる仕組みがあると！



土
グループ

- ★親が子どもを待っていることができるフリースペース。土間的な玄関(お茶、会話ができる)
- ★児童が学校で遊べると良いですね。来るだけでなく行くことも
- ★どろんこ山はつくりましょう！



迎えに来た親が待つことができる昔の家の土間のような場所ができるといいです。隣接している東小学校でも遊べるといい！どろんこ山、芝屋根はぜひつくりましょう！



日
グループ

- ★調理の様子・大人が働く姿が見えるように！
- ★シニアとの交流！
- ★敷居をつくらない！



厨房をガラス張りにして、子どもたちから大人が調理をしている様子が見えるように。また、地域のおじいちゃん・おばあちゃんと交流できるといい。いろんな意味で敷居をつくらないことが大切！



ひとことアンケートより

自由に意見が言いやすい雰囲気で大変よかった／とてもあたたかく楽しい時間をありがとうございました／いろんな気づきをいっぱい聞かせてもらえて楽しかった／とても素敵な交流でした／みんな思うことは同じだと思った。これが実現できたらすごいことだと思う／様々な意見が出たけど「みどり」「多世代で多様」は共通していた／自然物、人を活かした仕掛けづくり／お助け隊など組織づくりについて話し合えるといい ほか

長久手市役所 子育て支援課施設係

TEL:0561-56-0633 (直通)
FAX:0561-63-2100
E-mail: kosodate@nagakute.aichi.jp

フォーラム「はじめの一步」

10月14日(日) 9:30~12:00
長久手市 福祉の家 研修室にて
第1部: 基本設計のご紹介 第2部: おしゃべりカフェ

~KAMIGO PROJECT OPEN SESSION 2018~

集合! 上郷! 未来へGO!

みんなde 語らって 2

9月17日(敬老の日)のあさ、東小学校放課後子ども教室にて、農村環境改善センターのグラウンドに整備予定の保育園、児童館、児童発達支援センター、地域交流施設等の複合施設について語り合うイベント「みんなde 語らって」の2回目を開催しました。市民、職員、設計チームなど49名が参加。まずは敷地探検をしたあと、図面を見ながら、過ごし方のイメージ、それを実現するための「しくみや人材」、「設計内容や備品」について意見を交わしました。



敷地タンケン隊~過ごし方をイメージしよう!

1 配置計画の説明

設計者より、前回の「みんなde 語らって」や、現場で働く職員の方々のアイデア・ご意見をいただきながら検討を進めている設計の最新案について説明がありました。



建物は基本的には木造にし、保育園の遊戯室となる辺りの一階部分のみがコンクリートになる予定です。児童発達支援センターは、バスで来る人は南側、車で来る人は北側の入口から入ります。その2階に児童館を配置し、ちょうど東小学校から入ることのできる高さになっています。

プログラム

1. あいさつ
2. 前回のふりかえり
3. 班分け~プチアイスブレイク
4. 配置計画の説明
~敷地タンケン隊
5. グループワーク
「過ごし方をイメージしよう!」
6. 発表&共有
7. あいさつ

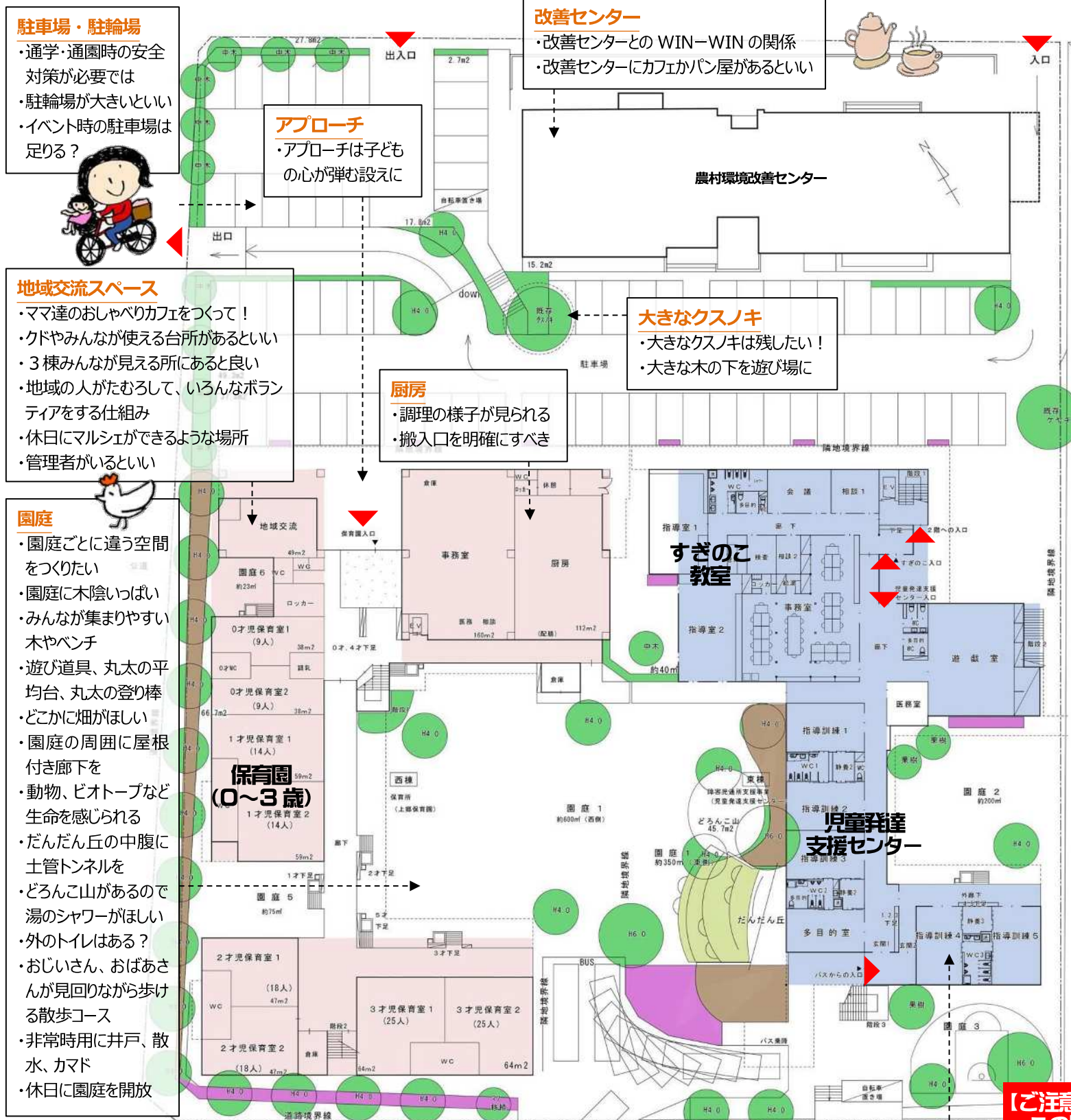
2 敷地タンケン隊

7つのグループに分かれて、三角コーンとビニール紐で建物の位置出しがされた敷地を探検。建物配置やスケール感を体感したほか、敷地内にある木や、周辺の施設や道路と施設との関係などを見て回りました。



3 グループワーク「過ごし方をイメージしよう！」

作成を進めている最新の図面を見ながら、「こんな使い方・過ごし方したい！」や、それを実現するための「しくみや人材」、「設計内容や備品」などのアイデアを出し合い、最後に「イチオン提案ベスト3」を考えました。まずは、各グループで出たアイデアの一部を紹介します！



1階平面図・配置図



2階平面図



- 保育園
- 児童館・児童クラブ
- 児童発達支援センター・すぎのこ教室
- 緑地（高木・中木植栽）・屋上緑化（プランター）
- 緑地（芝）・屋上緑化（芝屋根）
- 花壇（畑）
- 緑地 苗木植栽エリア
- パーゴラ（草花）

